

**プラハ洪水の際、被災文化財レスキューに
使われたスクウェルチ・パッキング法**

被災文化財レスキュー事業
情報共有・研究会 東京文化財研究所

2011.5.10.
谷村 博美

この方法はイギリスの保存修復材料機器の会社
コンサーベーション バイ デザイン (Conservation By Design) の
創始者である スチュアート・ウェルチ (Stuart Welch) 氏によって
1990年代後半に考案され、以降ヨーロッパで使われるよう
になりました。特に希少本などの救済に役立てられています。

詳しい記事は下記をご覧ください。

<http://conservation-by-design.co.uk/flood.html#>

http://conservation-by-design.co.uk/slideshows/prague_book_drying/



冷凍庫から処理する本を運ぶ



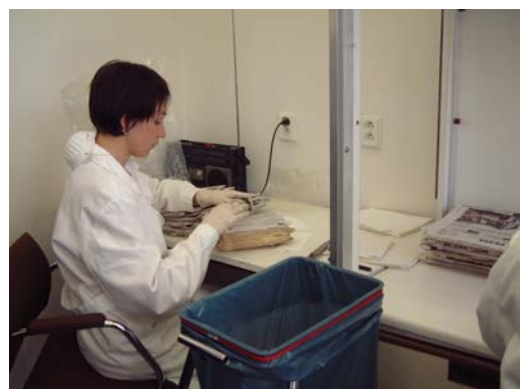
凍結した本をプラスチックの袋から出す



本を水取り紙と一緒に包む



パッキング(専用機械)



不織布に包む



かなり乾いた状態で本の状態をチェック



パッキングされた本



パッキングされ、水取り紙に水が吸収されるのを待つ



棚に整理されて開かれる順番を待つ



乾いた本



左:スクウェルチパッキング法、右:真空凍結乾燥法